

# 好きです、孺恋

2009年12月15日  
第5号  
発行 NPO「好きです、孺恋」  
発行責任者 会長 武捨 英幸

## 今年も大好評！ ～好きです孺恋～ 孺恋満喫ツアー2009(夏)(秋)を開催しました！

このツアーは孺恋村の自然や高原野菜を通じて村を知ってもらおうとの趣旨から会員が中心となって企画し開催しています。

Step1 は、8月1日、2日に開催し、参加者は村内外から31名が参加しました。

参加者はブルーベリーの摘み取り体験、その後、夕立にあいながらもキャベツの収穫体験、温泉入浴などを行いました。夕食は会員とのバーベキューで地元の話で盛り上がりしました。

2日目は、村内でオープンガーデンを見学し、浅間山の勉強会、最後はトウモロコシを収穫しその場で甘さを実感！とても楽しい2日間になりました。



オリエンテーションでの会長の挨拶。  
熊川村長も駆けつけてくださいました。

Step2 は、10月17日、18日に開催し、参加者は村内外から8名が参加しました。参加者は、会長の畑でジャガイモとキャベツを収穫。キャベツ畑の広さとキャベツのおいしさに感激！あいにく曇っていて浅間山は見えませんでした。その後温泉で入浴。宿泊先で豆腐作りを体験し、夕食は会員との懇親会で楽しく過ごしました。

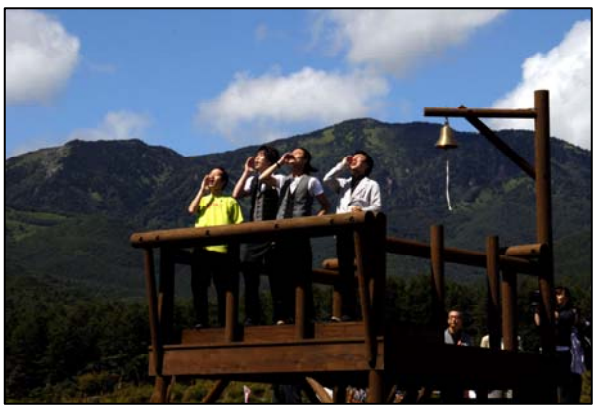


2日目は快晴！1日目に予定していたパルコール孺恋のゴンドラに乗り山頂駅で周りの景色を堪能！参加者は「孺恋村って広いですね！」と感動されていました。その後、愛妻の丘で孺恋村を一望。昼食を休暇村鹿沢高原で取り解散となりました。

Step3 のご参加もお待ちしています！

## 4回目の「キャベチュー」を開催！ 前夜祭に90人が参加

9月13日、愛妻の丘で普段はなかなか言葉にできない愛や感謝の言葉を叫ぶイベント「キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ(キャベチュー)」が開催されました。今年で4回目の開催となるこのイベントには約400人が来場。叫んだ方は50人でした。



愛妻の丘に建てられている叫び台からは「愛してるよ～」「ありがとう～」などの言葉が叫ばれ、その場にいる誰もが温かく幸せな気持ちになりました。

また、今年は初めて前夜祭が開催され、90人が参加しました。会場となったホテル軽井沢1130ではキャベツのピラミッドを作成し参加者をお出迎え。大阪のユニット「X+(エクスト)」が駆けつけ、日本愛妻家協会の新しいテーマソングを披露するなど村民と全国各地からの参加者の交流の場となりました。

## 孺恋満喫ツアー2009 Step3(冬)のご案内

～好きです孺恋～ 孺恋満喫ツアー2009  
サラダの国へ、いこう。  
Salad Country  
日本の高原野菜の産地で農業体験。  
そして、そこに暮らす人々とのふれあいを！

T S U  
M A  
G O I

孺恋村の一部村民が積極的な役割を担って企画した、おもてなしツアーです。

主催：好きです孺恋  
TEL 0279-96-1515 FAX 0279-96-4022  
E-Mail: info@nirorin.com

平成22年2月20日(土)、21日(日)  
・地元の田舎料理を『好きです孺恋』のメンバーが手作りでおもてなし  
・雪原遊び、冬の自然観察、温泉入浴など(現在楽しい企画を検討中)  
対象：サラダの国に興味のある方。  
参加費：小学生 4,500 円大人(中学生以上)8,000 円(小学生未満無料)  
1泊3食(20日の夕食、21日の朝、昼食)体験料・入浴料・保険料込み。募集定員：20名(定員になり次第締め切り)  
主催：『好きです、孺恋』  
共催：群馬県孺恋村  
詳細などお問合せは孺恋村役場まで  
Tel 0279-96-1515(観光商工課)

## 「好きです、孺恋」会員紹介 第1回



2代目会長 武捨 英幸  
S. 32. 3. 12日生まれ  
5代目の純粋孺恋村民です  
職業はキャベツ農家。不慣れな会長職ですが頑張っています。  
今後も皆さんのお力を借りながら、好きです孺恋を盛り上げてゆく所存です。どうぞ宜しくお願いいたします。

## NPO「好きです、孺恋」ってどんな会?



## 私の好きな孺恋



このコーナーは、孺恋村に住んでいる方から見た孺恋村、孺恋村の外から見た孺恋村、双方の「私の好きな孺恋」をテーマに、毎回、村内、村外の孺恋を愛する方に執筆をお願いしております。

今回、孺恋村からは、北軽井沢ブルーベリーYGHユースホステルを運営されている 佐藤 智子さん、村外からは明治大学農学部教授であり、明治大学が行った文科省委託事業「社会人の学び直しニーズ対応教育促進プログラム」の講師として何度も孺恋村を訪れた早田 保義先生に執筆をお願いしました。



### 「ベリーの実る王国」

北軽井沢ブルーベリーYGH経営  
佐藤 智子

子供の頃、私の憧れていた生活は、赤毛のアンや、ハイジのように、野生のベリーや木の実で、ジャムやパイを作るというものでした。畳にご飯に味噌汁が日常の私の実家では、パイなんて出てくるはずありません。野生の収穫物といえば、用水路にいるアメリカザリガニと、庭のミウガぐらい。森でベリーを摘むような憧れの世界は、はるか遠く思えたのです。

今から9年前、ユースホステルという宿を始める為に孺恋村に移住しました。ハイキングの途中、樹林帯を抜けた所で私は動けなくなってしまいました。浅間山に続く山肌には、一面に野生のブルーベリーが実っていたのです。長年忘れていた憧れの世界が、突然現実となって広がっていました。孺恋村の宝物はそれだけではありません。たわわに実をつけるヤマブドウはヨーロッパの田舎を思わせましたし、硫黄鉱山の跡地に転がっていたエンピツ削りには、持ち主の少年の面影が見えた気がしました。イバラの奥に見捨てられたロウ石山の塔を見たときは、眠り姫の舞台のような光景にどきどきしました。また、ワイルドな孺恋村の人達にも驚くことばかり。壁に激突して気をつけているイノシシで薫製を作ってしまう人や、村の強者達が話す「毒きのこに何回あたったか」という自慢話。トウモロコシ畑に入ったクマが、両手にトウモロコシを抱えて寝床に持って行くのを見た、という人。まるで童話のような話が、童話のようなこの村で交わされているのです。

私にとって孺恋村は、憧れの王国でした。今になってみると、小さい頃、物語の世界へのため息がでるほどの憧れが、私と孺恋村を引き合わせてくれたのかもしれない、と思うのです。



### 『わたしの好きな孺恋』

明治大学農学部教授  
早田 保義



私の教育・研究分野は園芸学であり、日本一のキャベツ産地「孺恋」はかねてから一度は訪ねてみたいところでした。

2年前、突然、学部長から孺恋村と明治大学の連携事業に参画するようにとの指示があり、なんのことも戸惑ったのですが、孺恋を自分の目で見ることのできるチャンスと思わず了承しました。

最初に訪ねたのはその冬12月に入って間もなく、軽井沢駅から迎えに来ていただいた車で、浅間山を左手に素晴らしい景観の中、村役場に到着しましたが、まず感じたのは空の近さと東京との温度差でした。それから四季を通じて度々お訪ねする機会に恵まれましたが、東京では感じられない心の落ち着きと時間の流れの緩やかさに心も洗われていくようでした。

また、今年の春、明治大学で開催した園芸学会全国大会で「食と農が都市と農村をつなぐ」とのタイトルでのシンポジウムに、パネラーとして参加していただいた当会「NPO 好きです孺恋」会長の武捨さんから、課題点も含めた今の生きた孺恋のお話があり、すぐそばに孺恋を感じることができました。孺恋と東京、近いようで遠い地域間ではありますが、やりようによってはどんどん近くなるのではないのでしょうか。

私の研究テーマの一つに、「なぜ！モンシロチョウはアブラナ科のみ、特にキャベツを好んで卵を産むのか（寄主植物にするのか）」があります。モンシロチョウメス成虫はキャベツが揮散するある特定の匂いに誘引されていることを明らかにしており、この誘引成分を用いてトラップができればと実験を進めています。昨年の夏は孺恋で楽しみながらモンシロチョウを捕まえていました。

今後とも、私にとって孺恋は仕事の間であり、憩いの場でもあります。益々つながりが強くなればと期待しています。



### ★孺恋村イベント情報★ 今年もスキーシーズン到来！各スキー場が続々オープン！！

★鹿沢スノーエリア Tel 0279-98-0611

全 13 コース、スノーパークあり。GWまで営業

★アサマ 2000 パークスキー場 Tel 0267-23-1714

標高 2000mのパウダースノー&シュプール

★表万座スノーパーク Tel 0279-97-3121

比較的穏やかなコースはファミリースキーにはもってこい！



★パルコール孺恋スキーリゾート Tel 0279-96-1177

今年も 20 周年。オープン日は無料招待 (12/11)

★万座温泉スキー場 Tel 0279-97-3117

良質な粉雪と豊富な温泉も魅力

詳しくは、孺恋村のHP「イベント情報」をご覧ください

<http://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/kankou/new/index.html>

◎コミュニティ紙「好きです、孺恋」では、孺恋村で行われるイベント、出来事などを幅広く紹介していきたいと思っております。皆様からの情報をお待ちしております。又、投稿も大歓迎！どしどしお寄せ下さい。お待ちしております！（投稿などについてのお問合せは、下記のNPO『好きです、孺恋』までお願いいたします。）

このコミュニティ紙を発行しております「好きです、孺恋」は、孺恋村が大好きという人たちが集まって作った NPO 団体です。昨年度、明治大学が文部科学省の委託事業として行った『社会人の学び直しプログラム』というプロジェクトに参加した人たちが主なメンバーです。

このプロジェクトを通して出会った人たちが「せっかく孺恋村大好きな人たちが集まったのだから 今後何か続けていきたい」と考え、このプロジェクトのコーディネーターであり、孺恋村のファンでもある水野勝之 明治大学商学部教授からの提案で、発足しました。

孺恋村民、孺恋村のファンの方、明治大学関係者など、さまざまな人が集まり楽しく活動しております。熊川村長も名乗りをあげてくださいました。『孺恋村が好き』という方であれば、どなたでも参加できる会です。会員は随時募集しておりますので、一緒に孺恋の魅力を発掘したい方、孺恋のために何かしたい方、孺恋をもっと知りたい方、ぜひご連絡下さい！お待ちしております。

お問い合わせ先

〒377-1692 群馬県吾妻郡孺恋村大字大前 110 番地 孺恋村役場 観光商工課 NPO「好きです、孺恋」 TEL 0279-96-1515